



ディスカッション

留学生との英語のディスカッションを行っていましたが日本語版ディスカッションも始まりました！

This program is very interesting, because we can interact with Laboratory members in a relaxed and friendly atmosphere. We also don't need to worry about our English language skills because the participants will help, and we learn together. On the other hand, international students can study Japanese simultaneously. At each meeting, there are interesting topics that have been chosen for discussion and comments by participants, so that we can learn to express opinions well. Moreover, we can also exchange information about the culture, language, food, habits, and specialties of each country so that we know how diverse people are in this world. If you are interested in it, don't hesitate to join here and let's enjoy it together.

(FAISAL HADI)



ディスカッションでは、Webサイト上にある英語学習用の長文を読んで、それに関する質問に対し、意見を話していきます。今年度から新しく日本語のディスカッションを始めました。こちらは5月に初めて行い、いい方法を模索中です。日本語のディスカッションでは様々な場面で意味が変わる日本語を上手く英語で伝えるのが難しかったです。

自分は元々英語に苦手意識があったので、今でも上手く話せないことはあるのですが、優しく教えてもらい、なんとか自分の知っている単語で伝えてディスカッションを行っています。個人的には、参加し続けたことで特にリスニング力は上がった気がします。

英語に苦手意識がある方でも大丈夫ですので気になった方はぜひ参加してほしいです。

執筆:辻 知恵



盲導犬体験

盲導犬の体験会に参加した感想を聞いてみました！

This is my first experience interacting and observing a guide dog to assist visual impairment, and I have learned several important things. Guide dogs are trained to have good navigation skills, for example recognizing and avoiding obstacles, stopping their owners on the side of the road and recognizing verbal commands from their owners. Apart from that, they are different from dogs in general, guide dogs are trained to remain calm and focused on public places. Although they are incredibly beneficial, guide dogs require a significant financial investment as well as a significant amount of training time. However, I can understand why guide dogs are still commonly used, apart from the inaccessible technology that is easily to use, guide dogs can also increase emotional support for the blind. Besides that, creating technology that is appropriate for blind people is a difficult task since it requires consideration of both the blind person's emotional state and their environment.

(Fisilmi Azizah Rahman)



先生コラム

～研究室活動の目標～

佐賀大学に着任してから丁度10年になりますが、佐賀大学や研究室の価値を、特に「研究」という観点で高め続けたいと考えてきました。ここまでは、少しずつではありますが、うまく進めているように考えていて、いつも皆さんには心から感謝しています。研究成果で言えば、昨年は受賞が1件、論文が6件、国際会議が20件、国内講演会が7件、招待公演が1件という数字になり、研究室らしくなってきたように思います。本年は、「量」の上でこれらを上回ることはもちろんですが、「質」にも拘っていかれると思っています。Q1レベルの論文も少しずつ増えてきましたが、まだまだ上のレベルはあるので、さらに高みを目指せればと思っています。博士後期課程や留学生が増えてきたことも、とても嬉しく思っています。将来は本研究室から多くの研究者を輩出できればと思いますし、研究室全員がグローバル化は当たり前という意識になればと思います。CPS研究室は、総勢60名近くの大きな研究室となりました。ゼミを工夫したり、マネジメントの仕組みを作ったりして、うまく運営ができるように試行錯誤していますが、根本は、皆さん一人一人が取り組む姿勢に掛かっていると思っています。うまく力を出し合えればと思いますので、是非、力を貸して下さい。本年度のはじめに色んな研究がある話をしましたが、どんな研究も一生懸命に取り組む価値があり、「おもしろい」と思います。皆さん自身の努力はもちろんですが、教員とも密にコミュニケーションを取って、それぞれが研究を楽しめるようにしたいです。互いの多様な考えやスタンスを認め合い、素直に意見を言い合える風通しの良い組織でありたいと思います。風通しと言えば、「飲み会」ですが、定例の飲み会だけでなく、少人数でも時一飲みに行けたりすると良いと思っています。また、先輩が率先して学生同士でもそのような機会を沢山作ってくれると良いのかなあ～とったりもしています。

執筆: 福田 修

スポットShare

皆さんにお勧めの場所・観光スポット(飲食店or地元or観光地)を紹介させていただきます！

私の地元の熊本県山鹿では山鹿灯籠祭りが毎年夏開催されています。

今年は8月15日、16日で開催され、特に15日の花火大会と16日の20:00あたりからの千人灯籠踊りは夜の景色とマッチしとても美しいです。花火大会は菊池川の河畔で、千人灯籠踊りは私の母校でもある山鹿小学校のグラウンドで行われます。友達や家族といけば、夏の思い出になること間違いありません。

執筆: 田上智也(奥村研)



私が紹介するおすすめスポットは、宮崎県西臼杵郡高千穂町にある高千穂峡という場所です。峡谷の壁が柱状に形成されているのが特徴的で、真名井の滝をはじめとする自然を楽しむことができます。周りにも神社などの観光スポットがあるので、皆さんも機会があればぜひ訪れてみてください。

執筆: 山本亮輔(福田研)



留学生コラム

日本に来て感じたことを書いてくださいました！

“From Doraemon Dreams to Reality”

The First impressions in my dream country “Japan” When I was child, I watched Doraemon and dreamed of having a city like that. It felt like the whole city was captured in pictures. At that time, I didn't even know the country was Japan. As I grew older and saw train staff apologizing for a one-minute delay, I realized this was another country. It turned out to be Japan, known worldwide. Since then, I've dreamed of going there, blending in with the people, and loving the country like they do. Dreams become actions. After finishing my bachelor's degree, when I applied to Saga University, I was interviewed by a respected figure. My professor is Osama Fukuda. When I arrived in Japan, Sensei himself came to pick me up—what more could I ask for? Everyone in the lab is incredibly kind and helpful; I don't feel far away from home at all. I'm honoured. I'm grateful for Fukuda Sensei and every lab members. There's a Bengali song that goes, “Ami Chinigo Chini Ogo Videshini” (I know this land and this place. I love this country)

執筆: Mowaz Ahmad

「夢を叶えてドラえもん」

夢にみた国「日本」に抱いた最初の印象は、幼いころにみたドラえもんの世界であった。街全体が絵に描いたようだった。そのときは、そこが日本であるとは知らなかった。やがてそこが別の国であることを知った。たった1分の遅延で、駅員さんが謝罪していたのだ。そこは日本であった。

それから、僕の夢はそこに訪れ、そこに馴染み、日本人がそうであるように日本を愛することになった。夢は行動に変わった。

学部を卒業した後、佐賀大学に志願し、憧れの人物にインタビューを受けることになった。他でもない、福田修教授である。

僕が来日した時、先生は僕を迎えに来てくれた——これ以上何が望めるだろうか？ 研究室のメンバーはとても親切である。もうここは僕の故郷だ。

ここに居られることがとても誇らしく、福田先生と研究室のメンバーにとっても感謝している。バングラデシュの歌の一節を捧げよう、

“Ami Chinigo Chini Ogo Videshini” 「この土地、この場所に馴染んでいる。この国を愛している。」

訳: 石津七海

編集後記



↑背景画像 撮影: Mowaz Ahmad

こんにちは、広報の姫城です。

今回の背景画像はMowaz Ahmadさんから提供していただいた写真です。ありがとうございます！

先日、自宅のベランダで蜂が巣を作り始めてたので駆除しました。5月から活動時期なので皆さんも気をつけてくださいね。